



国際シンポジウム
INTERNATIONAL SYMPOSIUM

Dismantling the Race Myth

人種神話を解体する

会期=2012年12月15日(土)・16日(日)
会場=国立京都国際会館 Room D
(市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車すぐ)
(<http://www.icckyoto.or.jp/access/access.html>)

■プログラム

12月15日 開場13:00 開会13:30
[開会挨拶] 岩井茂樹(京都大学人文科学研究所所長)
[趣旨説明] 竹沢泰子(京都大学)

第1部

Invisibility ——「見えない人種」の表象

タカン・フジタニ(トロント大学)
斉藤綾子(明治学院大学)
キム ジュンスプ(慶尚大学)
アリエラ・グロス(南カリフォルニア大学)
[司会] 関口 寛(四国大学)

若手リレートーク

「日本で人種・エスニシティを研究すること」
[司会] 南川文里(立命館大学)

12月16日 開場9:00 開会9:30

第2部

Knowledge ——科学と社会の共生産

日下 渉(京都大学)
アルノ・ナンタ(フランス国立科学研究センター)
石井美保(京都大学)
竹沢泰子(京都大学)／加藤和人(大阪大学)／
太田博樹(北里大学)
[司会] 坂野 徹(日本大学)

第3部

Hybridity ——「血」の政治学を越えて

ダンカン・ウィリアムズ(南カリフォルニア大学)
成田龍一(日本女子大学)
高 みか(立教大学)
工藤正子(京都女子大学)
[司会] 川島浩平(武蔵大学)

■言語:日本語/英語(同時通訳あり)
Japanese / English simultaneous translation provided

■お申込み

参加ご希望の方は、以下のウェブサイトから
お申込み下さい。(参加費無料)

For information in English,
<http://race.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

お問い合わせ: Email: jinshu@zinbun.kyoto-u.ac.jp

主催=京都大学人文科学研究所
Institute for Research in Humanities, Kyoto University
共催=科研基盤(S)「人種表象の日本型グローバル研究」



©Shizu Saldamando, Carm's Crew



「人種」は、生物学的概念としての有効性が否定されて久しいが、今日でも社会的には根強く存在する。本シンポジウムでは、国内外からさまざまな分野の研究者を招いて人種神話を解体することを試みる。これまでの人種研究は環大西洋地域の経験に偏重するものであったが、本シンポジウムは日本・アジアの経験を重視しながら「見えないもの」「曖昧な存在」「はざまの領域」に光を当てることにより、人種研究の新たな地平線を拓くことを目指す。

“Race” still has social reality even though it has no biological reality. This symposium aims to dismantle the race myth by bringing together scholars in a wide range of disciplines from Japan and abroad. While race studies have hitherto been confined to trans-Atlantic experiences, we will shed light on “invisibility,” “ambiguity,” and “in-between-ness” with special reference to Japanese and Asian experiences.

人種神話を解体する

Dismantling the Race Myth

会期=2012年12月15日(土)・16日(日) 会場=国立京都国際会館 Room D (市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車すぐ)
(アクセス <http://www.icckyo.or.jp/access/access.html>)

SPEAKERS

[開会挨拶] 岩井茂樹 (京都大学人文科学研究所所長) [趣旨説明] 竹沢泰子 (京都大学)

12月15日 開場 13:00		12月16日 開場 9:00	
第 1 部 13:30-18:15		第 2 部 9:30-12:30	第 3 部 13:40-16:50
Invisibility 「見えない人種」の表象		Knowledge 科学と社会の共生産	
タカシ・フジタニ (トロント大学) 「天皇制・グローバル近代・視覚人種主義がもたらす不安」 斉藤綾子 (明治学院大学) 「見えない差異と映画表象」 キム ジュンスプ (慶尚大学) 「朝鮮半島における見えない人種「白丁」の形成」 アリエラ・グロス (南カリフォルニア大学) 「米国の法廷における人種の科学とパフォーマンス」 [司会] 関口 寛 (四国大学)		日下 渉 (京都大学) 「フィリピンにおける米国の公衆衛生とハンセン病者の暴動」 アルノ・ナンタ (フランス国立科学研究センター) 「フランス人類学における「人種」概念批判」 石井美保 (京都大学) 「インドにおける血液・贈与・「コミュニティ」」 竹沢泰子 (京都大学) / 加藤和人 (大阪大学) / 太田博樹 (北里大学) 「遺伝学と生物医学における集団の分類」 [司会] 坂野 徹 (日本大学)	
Relay Talk/Poster Session 若手リレートーク/ポスターセッション		Hybridity 「血」の政治学を越えて	
「日本で人種・エスニシティを研究すること」 [司会] 南川文里 (立命館大学)		ダンカン・ウィリアムズ (南カリフォルニア大学) 「日本人・日系人の「ミックスレース」の歴史」 成田龍一 (日本女子大学) 「近現代日本における「混血児」のディスコース」 高みか (立教大学) 「日本映画のなかの「混血児」表象」 工藤正子 (京都女子大学) 「日本とパキスタンの国境を越える子どもたち」 [司会] 川島浩平 (武蔵大学)	

■お申込み

参加ご希望の方は、以下のウェブサイトからお申し込み下さい。

For information in English,
<http://race.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

お問い合わせ: Email: jinshu@zinbun.kyoto-u.ac.jp

■主催 = 京都大学人文科学研究所 共催 = 科研基盤(S)「人種表象の日本型グローバル研究」

京都駅までの所要時間は、関西国際空港から特急「はるか」で約75分、大阪伊丹空港からはリムジンバスで約55分、京都駅から国際会館駅までは、地下鉄烏丸線で20分です。

ACCESS

Osaka Airport (Itami) → Kyoto International Conference Hall: Limousine bus 55 min, Subway 20 min

Kansai International Airport (KIX) → Kyoto International Conference Hall: Limousine bus 55 min, JR Shinkansen 2hr 15 min

New Tokyo International Airport (Narita) → Kyoto International Conference Hall: Narita Express 60 min, Limousine bus 80 min

京都駅 → 国際会館駅: 地下鉄烏丸線 20分

〒606-0001 京都府京都市左京区室ヶ池
Tel. 075-705-1234 Fax. 075-705-1100